

視聴覚教育

NO. 290
発行日 15.2.2
発行 岡崎市AVL
編集 現職教育委員会
学習情報部

視聴覚用語
『モバイル』
モバイルコンピュータの略。電話回線があれば、どこからでも接続し、情報をえる作業ができるコンピュータの活用方法。ノートパソコンや携帯電話などと接続できる電子手帳などをモバイル機器と呼ぶ。

地域(郷土)の映像素材を

「生かす」&「活かす」ために!

視聴覚ライブラリー 副所長 鈴木 省吾

生涯学習社会にあつて、学習者からの多様な要請に応えるため、教材の収集、機材の整備、あるいは学習情報を市民に伝えるような取り組みが自治体に求められています。しかし、地域に密着した生涯学習素材を求めようとすると、市販の教材では、映像内容等に限界を感じる場合があります。幸いにして、市内には、映像作品の自作制作活動に取り組んでいる個人の方や、映像サークル等が存在しており、そこで制作された相当数の素材が、生涯学習活動において利用が可能だと考えられます。

こうしたことから、本市においては、来年度より、視聴覚ライブラリーの主催で、市民やサークル、学校教員などを対象に、「自作視聴覚教材コンクール」を行い、地域映像素材の共有と活用を進めていきたいと考えています。

同教材コンクール実施の効果として!

視聴覚ライブラリーがめざす視聴覚教育

育に関する教材収集の効率的な確保が期待できる。

地域(郷土)の特色(よさ)が活かされた、市民等の手作りの映像素材の蓄積が図られ、そして、活かされることが期待でき、加えて学習者の選択学習の広がりが期待できる。

コンクールというステージがあることにより、市民等への自主制作に対する機運が高められ、同時に制作に対する意欲づけが期待できる。

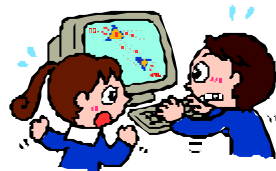
一方、市民の方々に、自作教材制作にかかる各種メディアの操作技術など、時代の要請に応じた学習環境(操作等講習会等)をさらに充実し、制作技術の向上・奨励のためのフォローアップに努めます。

視聴覚ライブラリーとして、いつそう教材供給及び教材制作の拠点としての役割を果たすため、地域社会と連携を図りながら、自作教材制作などへの側面的な支援に努め、本市のさらなる視聴覚教育の振興に尽力します。

「視聴覚教育あれこれ」

平成十四年度自作教材作品完成

かねてより自作教材制作委員会で作成を進めていた、今年度の自作教材作品が完成した。それぞれの作品は、小中学校の授業や社会教育の講座で学習を具体化するのに役立つものになっている。作品のタイトル等は次の通りである。なお、これら七作品は全て複製して、二月の学習情報主任会にて各小中学校に配布予定である。ぜひ活用していただきたい。



- 『ペンチャー企業の一つの姿 成功の条件とは』
ビデオ 十分 中三 社会
- 『二七市(市を支える人々)』
ビデオ 十四分 中三 社会
- 『養鶏農家の努力 安くておいしい玉子作りのために』
ビデオ 八分 小五 社会
- 『自然を残した町づくり あなたは何ができますか』
ビデオ 十分 小高学年 総合
- 『岡崎にも海があった 縄文海進』
ビデオ 十一分 中一 理科
- 『Joyful English 家康の命』
CD ROM 中全 英語
- 『マルチメディア教材 「きょう土につたわるねがい」』
CD ROM 小三・四 社会

実践報告

「マルチメディア資料

「おかざき」を使って

岡崎市立羽根小学校 近藤 雄一

昨年度制作の自作教材マルチメディア資料「おかざき」を使って、3年生の「わたしたちのくらしと商店」の授業を行った。資料には、単元の流れごとに項目があり授業を進めるにあり、大変参考になった。

買い物調べで、子供たちは「店別の買い物しらべ」のデータから「私の家の買い物調べはどんなグラフができるのかしら」と大変興味を持って作業することができた。また、一人一人のグラフが違い、子供たちは、買い物も家庭によって特徴があることが分かった。

スーパーマーケット

の見学では、事前に裏方の仕事の内容を見せた。子供たちから、「あんな機械で肉を切ってるんだ。」と驚きの声が上がリ、見学の意欲づけとなった。

実際の見学では食品衛生上の理由で、肉屋さんの裏側を見せてもらえなかった。体験しようとしてもできなかったことを、この資料で子供たちに与えることができ、学習を深めることができた。



「レッツ・トライ」

フリーソフト「計算プリント

自動作成」を使ってみよう！

学力の低下が話題になり、基礎・基本の定着が求められている。小学校の算数の計算では、プリントを手軽に作成するフリーウェアソフト「計算プリント自動作成 Keisan-Prn」を利用して計算力の向上を図ることができる。

小学校全学年二百八十七項目の計算を網羅し、作成された問題をクリップボードにコピーしたり、ファイルに保存したりすることもできる。計算式は乱数を発生させて作成しているため、毎回違う問題で、授業におけるドリル学習や小テスト、家庭学習に利用できる。解答も印刷できるので自己採点もスムーズにできる。ダウンロードは、このソフトウェアの作者のホームページから行う。なお、三百二十八項目の計算プリントが作成できる有料バージョンもある。（十円以上のカンパ）

<http://hp.vector.co.jp/authors/VA013166/>

（六北小 学習情報主任 島田 繁直）



ライブフリーだよ

岡崎市自作視聴覚教材入賞者

今年度の岡崎市自作視聴覚教材の入賞者が、決まりました。次の方々です。おめでとございます。

《ビデオ教材》

道徳 「RATの活動」

英語 「ペコちゃん」と東岡崎へGO!

英語 「世界の都市生中継」

英語 「Mr. Hayakawa buys hamburgers at Mc.J」

音楽 「竜南中学校校歌」

《マルチメディア教材》

算数 「わり算」

算数 「九九フラッシュカード」

算数 「九九はかせになろう」

保健 「タバコってどんなもの」

岡崎市立六ツ美北中学校 英語部

岡崎市立竜南中学校 柴田 聡子

岡崎市立緑丘小学校 笠間 大樹

岡崎市立羽根小学校 安藤 総子

岡崎市立藤川小学校 牧野 節子

岡崎市立奥殿小学校 津坂 秀子